

MEMUROサテライト校

— ここに住む人の幸せとは？ —



人の幸せのために

ヒマラヤの麓ネパール東部コタンで栽培されている無農薬・無添加で品種改良されていないピーナッツを使用し、ピーナッツバターを製造・販売されている(株)SANCHAI代表取締役の仲氏。ピーナッツバターを通して、ネパール・コタンで暮らす人々の幸せを目指しています。ピーナッツバターはもちろん、“人”に魅力があると話す仲氏。魅力的な人がもの(ピーナッツバター)を輝かせているという話は、芽室町にも共通していえると感じました。

ピーナッツを使用したほかの商品開発も行っているようで、さらなる展開が楽しみです！



右から仲氏、小野寺氏、スティーブン氏

ハクナ マタタ HAKUNA MATATA

地元講師として、ファッションデザイナー・アパレルブランド”Sjunde himlen.”経営者の小野寺氏と農研機構北海道農業研究センター研究員のNjane Stephen Njehia(ンジャンネ・スティーブン・ンジェヒア)氏にご登壇いただき、仕事や生活を通して自らが思う「幸せ」について講話いただきました。特に印象的だったのが、Hakuna Matata（明日のことは心配しすぎず、1日1日を大切に生きる。大丈夫、大丈夫、という考え方）でした。コロナ禍で気持ちが落ち込みがちですが、悲観しすぎることなく毎日大切に生きていく、その中で幸せを見つけていくことが必要なのかもしれない。

熱中ビアガーデン開催！

熱中の夏、ということで熱中小学校の生徒でもある芽室仕出し(株)の大塚さんにご協力いただき、店舗前でビアガーデンを開催しました！芽室町の食材をふんだんに使用した特製オードブルのほか、めむろピーナッツの藤井さんから茹でピーナッツ、食の熱中小学校の講師でもある板東さんからスイートコーンの提供もいただき、芽室町の食を存分に楽しめた時間となりました。当時は天候にも恵まれ、最高の交流会となりました！

